

地域の教育資源を活用した授業

作の口小学校でJAXAと連携した授業を公開します

相模原市の小中学校では、JAXAとの授業連携を通して、子ども達の夢を膨らませる取り組みを行っています。

この度、持続可能な社会の構築という観点から、人と環境との関わり方を考えることをねらいにして、JAXA及び栗田工業と連携して授業を行います。

つきましては、2月18日(火)に作の口小学校で開催される授業の様子を、報道機関の皆様にご公開させていただきますのでお知らせします。

日 時：令和2年2月18日(火) 10時45分から12時20分まで

場 所：相模原市立作の口小学校 対象学年：第6学年

授業内容：「生物と環境」

水などの資源の大切さを、衛星写真や宇宙での水のろ過を通して学びます。

この授業はJAXA宇宙教育センターと水処理のリーディングカンパニーである栗田工業から講師を招き、教員と連携して行います。

取材の際は、公共交通機関を使って作の口小学校までお越しください。

参 考

この授業は、JAXAが実施している授業連携に、栗田工業が未来を担う世代に対し、水と環境について興味深く学べる機会を提供することで、持続可能な社会の実現に貢献することを目的に協働しております。

授業では、栗田工業とJAXAが共同で開発し、現在、国際宇宙ステーション/「きぼう」日本実験棟で実証試験が行われている「水再生技術実証システム」の技術の一部を使った実験を体験できます。

連絡先

相模原市立作の口小学校

電話 042-761-1271

副校長 萩原 直子